会　議　録

会議の名称	第５回　飯塚市総合計画審議会
開催日時	令和８年１０月７日（水）　１８:００～１９：１０
開催場所	飯塚市役所　本庁舎　１階　多目的ホール
出席委員	安永会長、渡邊副会長、飯島委員、三木委員、山根委員、芳野委員、 新開委員、大塚委員、稗田委員、藤田委員、大石委員、伊藤委員、 大村委員、松尾委員、伊佐委員、花元委員、岩見委員、小田委員、 西園委員、梶原委員、花山委員、澁谷委員
欠席委員	鶴原委員、矢部委員、二保委員
事務局職員	【総務部】日高部長 【企画政策室】落合室長、関主幹、青柳係長、田渕主任、水ノ江主任
会議内容	１　第４回総合計画審議会における質問事項等について 資料１「第４回飯塚市総合計画審議会に係る質問及び意見」、 資料２「全員協議会（第４回）におけるご意見及び事務局対応（案）」、 資料３－１「第３次飯塚市総合計画（素案）」、 資料３－２「第３次飯塚市総合計画（素案）新旧対照表」、 資料４「基本計画（素案）と SDGs との関連性」に基づき事務局説明 ＜各委員から出された主な意見＞ ・　（委員）国際交流・多文化共生の推進について、今後外国人住民が増えていく中で、文化の違いによっては男女平等に反する慣習を持つ国・地域もある。飯塚市として「多文化共生」をどのように進めていくのか、日本の社会における基本的な考え方との関係をどのように整理しているのか確認したい。 →＜事務局＞国際交流・多文化共生を推進する担当部署においては、それぞれの国や地域の文化を理解しつつ、日本の文化や社会のあり方も理解していただく取組を進めている。そうした相互理解を前提として推進していく。 →＜会長＞多文化共生は、相手に一方的に価値観を強制することではなく、お互いを理解し合うことが前提である。その上で、本市における基本的な考え方について共有しながら進めていくことが重要である。 →（委員）地域の催し等に外国人住民に参加してもらい、お互いを知る機会をつくる取組を進めている。実際に少しずつ具体的な取組は始まっている。

	【審議結果】 　計画案について、本文の修正が必要なご意見がなかったため、今回の資料 3-1 の内容で総合計画審議会としての計画案とすることが了承された。 2　第３次飯塚市総合計画基本構想（案）等について（答申案） 資料５「第３次飯塚市総合計画基本構想（案）等について（答申案）」に基づき事務局説明 ＜各委員から出された主な意見＞ ・　（委員）答申案冒頭の「別添のとおり答申いたします」との記載について、この「別添」が何を指すのか確認したい。 →＜事務局＞これまで審議いただいた総合計画案そのものを指している。 ・　（委員）この場で計画案が承認されたのであれば、計画書の表題にある「案」は取れるのか。 →＜事務局＞審議会として「案」の形で答申するものであり、その後、市への答申及び議会議決を経て正式な計画となるため、現時点では「案」として扱う。 ・　（委員）環境や産業廃棄物対策に関し、条例等での対応も必要ではないかと考える。総合計画そのものに書き込むかどうかは別として、今後の課題として共有してもらいたい。 →＜会長＞総合計画の答申という場ではあるが、関連する意見として事務局で共有してほしい。 ・　（委員）答申文について、今回の第３次総合計画としてどこに重点を置き、どのような新しい視点を踏まえてまとめたのかが、もう少し分かる形で記載されるとよいのではないか。 →＜事務局＞いただいた意見を踏まえ、会長・副会長と事務局で協議し、必要な修正を行いたい。 ・　（委員）計画確定後に冊子や概要版を作成する予定はあるか。また、その際、ジェンダー平等・男女共同参画の視点から、イラストや写真表現についてもアンコンシャス・バイアスに配慮したものにしてほしい。 →＜事務局＞今回も冊子及び概要版を作成する予定である。確定後に作業を進めることになるが、いただいた意見を踏まえ、表現等についても配慮したい。 【審議結果】 　答申案については、本日出された意見を踏まえて必要な修正を行うこととし、修正内容については会長・副会長に一任することが了承された。

	３　その他 （１）今後の流れについて ・　事務局より、審議会として承認された答申書及び第３次飯塚市総合計画（案）については、後日、会長より市長に答申を行う予定であり、答申日は１０月１９日（月）を予定している旨の説明があった。 その後、答申を踏まえて最終的な計画書案を調整し、飯塚市議会１２月議会に上程、議決後、令和９年４月から第３次総合計画が開始すること、完成版の計画書については令和９年３月頃に委員へ郵送予定であることが説明された。 （２）会長あいさつ ・　５回に渡る審議ありがとうございました。 様々なご意見をいただきまして、事務局にも動いていただき、より良いものになってのではないかと思っております。また、答申の際には、市長へ審議会の思いをお伝えできればと思います。改めまして御礼申し上げます。 （３）副会長あいさつ ・　皆様に５回に渡って審議を進めていただきました、この審議が、飯塚市にとって更なる躍進と住民の皆さまが活躍できるようなものになればいいかと思っております。次回の 10 年後の改訂まで、本計画が、市民の皆さまにとっていいものとなりますよう期待しております。どうもありがとうございました。 （４）総務部長あいさつ 委員の皆様には 6 月 3 日の第１回目の審議会から本日まで、計 5 回にわたる審議会において、大変ご熱心に審議を重ねていただきましたことに対し、心よりお礼申し上げます。 皆様の御尽力をもちまして、10 年後の都市目標像を「人が輝き　まちが飛躍する　住みたいまち　住みつづけたいまち」、副題として、「幸せと未来を共に育む　いいづか」とした第 3 次総合計画基本構想(案)をまとめることができました。 今後も、第 3 次総合計画の実現のために最大限の努力をしてまいりたいと考えておりますので、皆様方におかれましても引き続きのご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げ、お礼のご挨拶といたします。ありがとうございました。

会議資料	次第 資料１　第４回飯塚市総合計画審議会に係る質問及び意見 資料２　全員協議会（第４回）におけるご意見及び事務局対応（案） 資料３－１　第３次飯塚市総合計画（素案） 資料３－２　第３次飯塚市総合計画（素案）新旧対照表 資料４　基本計画（素案）と SDGs との関連性 資料５　第３次飯塚市総合計画基本構想（案）等について（答申案） 確認依頼資料　審議会委員名簿に関する確認依頼
公開・ 非公開の別	1　公開　　２　一部公開　　３　非公開 （傍聴者　２人）
その他	